

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2014-146364  
(P2014-146364A)

(43) 公開日 平成26年8月14日(2014.8.14)

(51) Int.Cl. F I テーマコード (参考)  
**G06Q 30/06 (2012.01)** G06Q 30/06 I10E  
**G06Q 30/08 (2012.01)** G06Q 30/08

審査請求 有 請求項の数 1 O L (全 24 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2014-69770 (P2014-69770)                  (22) 出願日 平成26年3月28日 (2014.3.28)                  (62) 分割の表示 特願2012-527892 (P2012-527892) の分割                  原出願日 平成22年8月12日 (2010.8.12)                  (31) 優先権主張番号 12/556,911                  (32) 優先日 平成21年9月10日 (2009.9.10)                  (33) 優先権主張国 米国 (US)</p>	<p>(71) 出願人 501438485                  ヤフー! インコーポレイテッド                  アメリカ合衆国 カリフォルニア州 94089 サニーヴェイル ファースト アヴェニュー 701                  (74) 代理人 100092093                  弁理士 辻居 幸一                  (74) 代理人 100082005                  弁理士 熊倉 禎男                  (74) 代理人 100067013                  弁理士 大塚 文昭                  (74) 代理人 100086771                  弁理士 西島 孝喜                  (74) 代理人 100109070                  弁理士 須田 洋之</p>
---	--

最終頁に続く

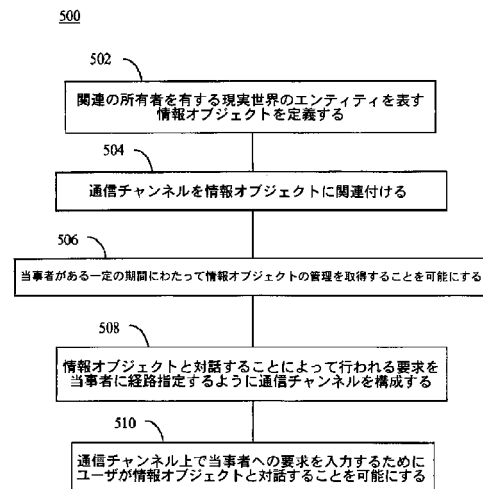
(54) 【発明の名称】 対話型ネットワークベースの情報オブジェクトの貨幣化

(57) 【要約】

【課題】 現実世界のエンティティ (例えば、製品又はサービス) を表す情報オブジェクトを定義する。

【解決手段】 情報オブジェクトは、データストア内に格納することができる。情報オブジェクトは、関連の所有者を有する。通信チャンネルが、情報オブジェクトに関連付けられ、通信を情報オブジェクトに割り当てられた管理者に経路指定するように構成可能である。当事者は、ある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得することを可能にされる。通信チャンネルは、この期間中に情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を当事者に経路指定するように構成される。複数のユーザは、通信チャンネル上で当事者への要求を入力するためにこの期間中に情報オブジェクトと対話することが可能にされる。

【選択図】 図5



## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

データストアに格納されかつ関連の所有者を有し、現実世界のエンティティを表す情報オブジェクトを定義する段階と、

通信を前記情報オブジェクトに割り当てられた管理者に経路指定するように構成可能である通信チャンネルを前記情報オブジェクトに関連付ける段階と、

当事者がある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする段階と、

前記期間中に前記情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を前記当事者に経路指定するように前記通信チャンネルを構成する段階と、

複数のユーザが前記通信チャンネル上で前記当事者への要求を入力するために前記期間中に前記情報オブジェクトと対話することを可能にする段階と、

を含むことを特徴とする方法。

10

## 【請求項 2】

当事者がある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする前記段階は、

前記当事者が前記所有者への支払いと引き換えにある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする段階、

を含む、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

20

## 【請求項 3】

当事者がある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする前記段階は、

複数当事者から前記情報オブジェクトの一時的な管理のための該当事者からの入札を含む複数の入札を受信する段階と、

ある一定の期間にわたる前記情報オブジェクトの管理を取得する当事者を選択するために前記複数の入札を使用してオークションを行う段階と、

を含む、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

30

## 【請求項 4】

当事者がある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする前記段階は、

前記複数の入札に関連付けられた金額に従って前記選択した当事者により前記所有者に与えられる支払いを判断する段階、

を更に含むことを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

## 【請求項 5】

前記構成する段階は、

前記当事者に関連付けられたユニフォームリソースロケータ (URL)、電子メールアドレス、チャットアドレス、又はテキストメッセージアドレスのうち少なくとも 1 つを前記情報オブジェクトに関連付ける段階、

を含む、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

40

## 【請求項 6】

複数のユーザが前記通信チャンネル上で前記当事者への要求を入力するために前記期間中に前記情報オブジェクトと対話することを可能にする前記段階は、

ページ上に表示される前記情報オブジェクトを提供する段階であって、該情報オブジェクトの該表示が、ユーザが前記通信チャンネル上で前記当事者への要求を入力することを可能にする少なくとも 1 つのユーザインタフェース要素を含む前記提供する段階、

を含む、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

50

**【請求項 7】**

第 2 の当事者が第 1 の期間後に第 2 の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする段階と、

前記第 2 の期間中に前記情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を前記第 2 の当事者に経路指定するように前記通信チャンネルを構成する段階と、

を更に含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 8】**

現実世界のエンティティを表す情報オブジェクトを定義することを可能にし、かつ通信チャンネルを該情報オブジェクトに関連付けるように構成されたオブジェクト構築モジュールであって、該情報オブジェクトが、関連の所有者を有し、該通信チャンネルが、通信を該情報オブジェクトに指定された管理者に経路指定するように構成可能である前記オブジェクト構築モジュールと、

当事者がある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にし、かつ該期間中に該情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を該当事者に経路指定するように前記通信チャンネルを構成するように構成された情報オブジェクト割り当て器と、

を含むことを特徴とするシステム。

**【請求項 9】**

前記情報オブジェクト割り当て器は、前記当事者が前記所有者への支払いと引き換えにある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にするように構成されることを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

**【請求項 10】**

前記情報オブジェクト割り当て器は、

複数当事者から前記情報オブジェクトの一時的な管理のための該当事者からの入札を含む複数の入札を受信するように構成された入札インタフェースモジュールと、

ある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得する当事者を選択するために前記複数の入札を使用してオークションを行うように構成されたオークションモジュールと、

を含む、

ことを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

**【請求項 11】**

前記情報オブジェクト割り当て器は、

前記複数の入札に関連付けられた金額に従って前記期間にわたって前記選択された当事者に前記情報オブジェクトの管理を提供することに対して前記所有者に対する支払いを判断するように構成された支払いモジュール、

を更に含む、

ことを特徴とする請求項 10 に記載のシステム。

**【請求項 12】**

前記情報オブジェクト割り当て器は、

前記当事者に関連付けられたユニフォームリソースロケータ (URL)、電子メールアドレス、チャットアドレス、又はテキストメッセージアドレスのうちの少なくとも 1 つを前記情報オブジェクトに指定するように構成された管理側当事者指定器、

を含む、

ことを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

**【請求項 13】**

前記情報オブジェクト割り当て器は、前記複数のユーザが、該ユーザに表示することを可能にされるサーバに前記情報オブジェクトを送信することによって該情報オブジェクトと対話することを可能にするように構成されることを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

**【請求項 14】**

前記情報オブジェクト割り当て器は、第2の当事者が第1の期間後に第2の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にし、かつ該第2の期間中に該情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を該第2の当事者に経路指定するように前記通信チャンネルを構成するように構成されることを特徴とする請求項8に記載のシステム。

【請求項15】

情報オブジェクトを管理することをプロセッサに可能にするコンピュータプログラム論理が記録されたコンピュータ可読媒体を含むコンピュータプログラム製品であって、

現実世界のエンティティを表す情報オブジェクトを構成することをプロセッサに可能にするための第1のコンピュータプログラム論理手段であって、該情報オブジェクトが、データストアに格納され、かつ該情報オブジェクトが、関連の所有者を有する前記第1のコンピュータプログラム論理手段と、

通信を前記情報オブジェクトに指定された管理者に経路指定するように構成可能である通信チャンネルを該情報オブジェクトに関連付けることを前記プロセッサに可能にするための第2のコンピュータプログラム論理手段と、

当事者がある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にするための第3のコンピュータプログラム論理手段と、

前記期間中に前記情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を前記当事者に経路指定するように前記通信チャンネルを構成することを前記プロセッサに可能にするための第4のコンピュータプログラム論理手段と、

複数のユーザが前記通信チャンネル上で前記当事者への要求を入力するために第1の期間中に前記情報オブジェクトと対話することを可能にするための第5のコンピュータプログラム論理手段と、

を含むことを特徴とする製品。

【請求項16】

前記第3のコンピュータプログラム論理手段は、

複数当事者から前記情報オブジェクトの一時的な管理のための該当事者からの入札を含む複数の入札を受信することを前記プロセッサに可能にするための第6のコンピュータプログラム論理手段と、

ある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得する当事者を選択するために前記複数の入札を使用してオークションを行うことを前記プロセッサに可能にするための第7のコンピュータプログラム論理手段と、

を含む、

ことを特徴とする請求項15に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項17】

前記第3のコンピュータプログラム論理手段は、

前記複数の入札に関連付けられた金額に従って前記選択した当事者により前記所有者に与えられる支払いを判断することを前記プロセッサに可能にするための第8のコンピュータプログラム論理手段、

を更に含む、

ことを特徴とする請求項16に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項18】

前記第4のコンピュータプログラム論理手段は、

前記当事者に関連付けられたユニフォームリソースロケータ（URL）、電子メールアドレス、チャットアドレス、又はテキストメッセージアドレスのうち少なくとも1つを前記情報オブジェクトに関連付けることを前記プロセッサに可能にするための第6のコンピュータプログラム論理手段、

を含む、

ことを特徴とする請求項15に記載のコンピュータプログラム製品。

**【請求項 19】**

前記第5のコンピュータプログラム論理手段は、

ページ上に表示される前記情報オブジェクトを提供することを前記プロセッサに可能にするための第6のコンピュータプログラム論理手段であって、該情報オブジェクトの該表示が、ユーザが前記通信チャンネル上で前記当事者への要求を入力することを可能にする少なくとも1つのユーザインタフェース要素を含む前記第6のコンピュータプログラム論理手段、

を含む、

ことを特徴とする請求項15に記載のコンピュータプログラム製品。

**【請求項 20】**

第2の当事者が第1の期間後に第2の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする前記プロセッサに可能にするための第6のコンピュータプログラム論理手段と、

前記第2の期間中に前記情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を前記第2の当事者に経路指定するように前記通信チャンネルを構成することを前記プロセッサに可能にするための第7のコンピュータプログラム論理手段と、

を更に含むことを特徴とする請求項15に記載のコンピュータプログラム製品。

**【発明の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本発明は、オンラインページ内の情報オブジェクトの表示及び貨幣化に関する。

**【背景技術】****【0002】**

「インターネット」は、世界中のユーザを相互接続する相互接続コンピュータネットワークのシステムである。「ワールドワイドウェブ (Web)」は、「インターネット」上でアクセス可能である相互リンク情報の分散的世界規模の集合である。情報は、テキスト、画像、及び/又はメディアコンテンツを含むことができる「ウェブページ」の形態でWeb上で一般的に利用可能にされる。無数のユーザの寄与を通じて、Webは、成長して情報の巨大で分散化された宝庫の集合になっている。

**【先行技術文献】****【特許文献】****【0003】**

【特許文献1】米国特許出願第11/058477号明細書

**【発明の概要】****【発明が解決しようとする課題】****【0004】**

「インターネット」及びWebにより、広告及び電子商取引(ネットワーク上での製品及び/又はサービスの売買)における多くの進歩が可能となった。電子的に行われる商業の量は、広範囲にわたる「インターネット」使用で異常なほど増大した。商品は、「インターネット」上で売買され、その量は益々増えている。例えば、対話型オンラインオブジェクトは、オンラインオブジェクトを提供する「所有者」による販売のための製品を表すことができる。ユーザは、オンラインオブジェクトと対話し、製品の物理インスタンスを所有者から購入することができる。しかし、このような技術は、電子商取引を高めるオンラインオブジェクトの可能性を十分に利用していない。その結果、製品及びサービスの販売業者によって発生する収益は、可能である量よりも少ない場合がある。

**【課題を解決するための手段】****【0005】**

オンライン情報オブジェクトを貨幣化する技術を本明細書に提供する。情報オブジェクトは、製品又はサービスのような現実世界のエンティティに関連付けることができる。当事者は、情報オブジェクトを提供する所有者への支払いと引き換えに、ある一定の期間に

10

20

30

40

50

わたくしはオンライン情報オブジェクトを管理することを可能にされる。情報オブジェクトを管理する時に、管理側当事者は、情報オブジェクトに関連付けられた製品及び/又はサービスをユーザに販売することを含むあらゆる方式で情報オブジェクトを貨幣化することができる。更に、情報オブジェクトは、情報オブジェクトと対話するユーザからの通信を管理側当事者に経路指定する通信チャンネルを有するように構成される。このようにして、ユーザは、情報オブジェクトに関連するあらゆる他の目的で管理側当事者に質問をするか又は通信することができ、これは、管理側当事者がユーザに対して情報オブジェクトを貨幣化する機会を増大させることができる。

【0006】

一実施例では、方法を提供する。現実世界のエンティティを表す情報オブジェクトが定義される。情報オブジェクトは、例えば、データストア（例えば、情報オブジェクトのライブラリ）に格納することができる。情報オブジェクトは、関連の所有者を有する。情報オブジェクトに割り当てられた管理者に通信を経路指定するように構成可能である通信チャンネルが、情報オブジェクトに関連付けられる。当事者は、ある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得することを可能にされる。通信チャンネルは、その期間中に情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を当事者に経路指定するように構成される。複数のユーザが、通信チャンネル上で当事者への要求を入力するためにその期間中に情報オブジェクトと対話することが可能にされる。

10

【0007】

別の実施例では、情報オブジェクト管理システムを提供する。情報オブジェクト管理システムは、オブジェクト構築モジュール及び情報オブジェクト割り当て器を含む。オブジェクト構築モジュールは、現実世界のエンティティを表す情報オブジェクトを定義することを可能にし、かつ通信チャンネルを情報オブジェクトに関連付けるように構成される。通信チャンネルは、情報オブジェクトに割り当てられた管理者に通信を経路指定するように構成可能である。情報オブジェクト割り当て器は、当事者が一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得することを可能にし、かつその期間中に情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を当事者に経路指定するように通信チャンネルを構成するように構成される。

20

【0008】

コンピュータプログラム製品も本明細書に説明する。コンピュータプログラム製品は、本明細書に説明する実施例により、情報オブジェクトの管理を当事者に提供することを可能にし、当事者による情報オブジェクトの貨幣化を可能にし、かつ更に別の実施形態を可能にするためのコンピュータプログラム論理が記録されたコンピュータ可読媒体を含む。

30

【0009】

本発明の更に別の特徴及び利点、並びに本発明の様々な実施形態の構造及び作動を添付図面を参照して以下で詳細に説明する。本発明は、本明細書に説明する特定のな実施形態に限定されないことに注意されたい。このような実施形態は、単に例示を目的として本明細書に示すものである。付加的な実施形態は、本明細書に含まれる教示に基づいて当業者には明らかであろう。

【0010】

本明細書に組み込まれて本明細書の一部を構成する添付図面は、本発明を例示するものであり、更に、その説明と併せて本発明の原理を説明して当業者が本発明を製造して使用することを可能にする役目をする。

40

【0011】

本発明の他の特徴及び利点は、同様の参照文字が本明細書を通じて対応する要素を識別する図面に関連して理解する時に以下に説明する詳細説明からより明らかになるであろう。図面において、同様の参照番号は、一般的に、同一、機能的に類似、及び/又は構造的に類似の要素を示している。要素が最初に現れる図面は、対応する参照番号の最上位桁によって示されている。

【図面の簡単な説明】

50

【0012】

【図1】例示的な実施形態による情報オブジェクトのブロック図である。

【図2】例示的な実施形態による情報オブジェクト対話環境を示す図である。

【図3】例示的な実施形態により情報オブジェクトを表示して情報オブジェクトと対話するのに使用されるコンピュータのブロック図である。

【図4】例示的な実施形態により情報オブジェクトが提供される通信システムを示す図である。

【図5】本発明の例示的な実施形態による情報オブジェクトを管理する流れ図である。

【図6】例示的な実施形態によるオブジェクト構築モジュールのブロック図である。

【図7】例示的な実施形態による情報オブジェクトの表示を示す図である。

10

【図8】例示的な実施形態による情報オブジェクト割り当て器のブロック図である。

【図9】例示的な実施形態により情報オブジェクトの管理を要求するのに使用することができるグラフィカルユーザインタフェースを示す図である。

【図10】例示的な実施形態による情報オブジェクト割り当て器のブロック図である。

【図11】例示的な実施形態によりオークションに従って情報オブジェクトの管理を割り当てる流れ図である。

【図12】本発明の実施形態を実施することができる例示的なコンピュータシステムのブロック図である。

【発明を実施するための形態】

【0013】

20

I. 導入部

本明細書では、本発明の特徴を組み込む1つ又はそれよりも多くの実施形態を開示する。開示する実施形態は、単に本発明を例証するものである。本発明の範囲は、開示する実施形態に限定されない。本発明の範囲は、本明細書に添付された特許請求の範囲によって定められる。

【0014】

本明細書での「一実施形態」、「実施形態」、「例示的な実施形態」などへの言及は、説明する実施形態が特定の特徵、構造、又は特性を含むことができるが、全ての実施形態が特定の特徵、構造、又は特性を必ずしも含まない場合があることを示している。更に、このような語句は、必ずしも同じ実施形態を指すわけではない。更に、特定の特徵、構造、又は特性が実施形態に関連して説明される時に、明示的に説明されているか否かに関わらず、他の実施形態に関連してこのような特徴、構造、又は特性を実施することが当業者の知識内であるように考えられている。

30

【0015】

II. 例示的な実施形態

本発明の実施形態は、対話型オンライン情報オブジェクトに関連するものである。様々な当事者により様々な期間にわたって管理することができる対話型オンライン情報オブジェクトが提供される。実施形態では、当事者が情報オブジェクトを管理するために割り当てられる期間にわたって当事者が情報オブジェクトを貨幣化することを可能にすることができる。

40

【0016】

例えば、図1は、実施形態による情報オブジェクト102のブロック図を示している。情報オブジェクト102は、販売することができる製品又はサービスのような現実世界のエンティティに対応する対話型オンライン情報オブジェクト又はモデルである。情報オブジェクト102は、情報オブジェクト102を生成し、提供し、及び/又は情報オブジェクト102を提供させる関連の所有者(例えば、個人、企業など)を有することができる。図1に示すように、情報オブジェクト102は、メタデータ104及び通信チャンネル定義106を含む。メタデータ104は、情報オブジェクト102を説明するデータを含む。通信チャンネル定義106は、情報オブジェクト102に関連付けられた構成可能な通信チャンネルを定義する。通信チャンネルは、情報オブジェクト102と対話するユー

50

ザからの通信をある一定の期間にわたって情報オブジェクト102を管理するように選択された当事者に経路指定するように構成することができる。その情報オブジェクト102が現在の管理側当事者からその後の管理側当事者に改めて割り当てられる度に、通信チャンネルは、その後の管理側当事者に通信を経路指定するように再構成することができる。

#### 【0017】

例えば、実施形態では、メタデータ104は、所有者識別子108及び管理側当事者識別子110を含むことができる。存在する時に所有者識別子108は、情報オブジェクトの所有者の識別子とすることができ、管理側当事者識別子110は、情報オブジェクト102を管理するように選択される/割り当てられる当事者の識別子とすることができる。例えば、所有者識別子108及び管理側当事者識別子110の各々は、所有者又は管理側当事者をそれぞれ識別するように構成された固有の識別番号、名称、及び/又はあらゆる他の識別子とすることができる。通信チャンネル定義106は、情報オブジェクト102と対話するユーザからの通信を管理側当事者識別子110により識別された管理側当事者に経路指定するように構成された通信チャンネルを定義する。例えば、通信チャンネル定義106は、ハイパーリンク(例えば、宛先ウェブページのユニフォームリソースロケータ(URL))、電子メール、インスタントメッセージ通信及びチャットのようなテキストベースの通信モードなどを含む通信の1つ又はそれよりも多くのモードの定義を含むことができる。通信チャンネルは、通信チャンネル定義106によって定義された通信チャンネルタイプを使用してユーザからの通信を識別された管理側当事者に経路指定するように構成することができる。

10

20

#### 【0018】

ユーザ、所有者、及び管理側当事者は、あらゆる方式で情報オブジェクト102と対話することができる。例えば、図2は、例示的な実施形態による情報オブジェクト対話環境200を示している。図2に示すように、環境200は、情報オブジェクト102、ユーザ202、管理側当事者204、及び所有者206を含む。管理側当事者204は、ある一定の期間にわたって情報オブジェクト102を管理するように選択された当事者(例えば、個人、企業、又は他のエンティティ)であり、かつ管理側当事者識別子110により識別される。所有者206は、管理側当事者204がある一定の期間にわたって情報オブジェクト102を管理することを可能にする情報オブジェクト102の所有者(例えば、個人、企業又は他のエンティティ)であり、かつ所有者識別子108により識別される。ユーザ202は、情報オブジェクト102と対話する。例えば、ユーザ202は、情報オブジェクト102を閲覧することができ、情報オブジェクト102により表された製品又はサービスに関する情報を望む場合があり、情報オブジェクト102により表された製品又はサービスを購入することを望む場合がある。図2に示すように、情報オブジェクト102は、関連の通信チャンネル208を有する。通信チャンネル208は、通信チャンネル定義106によって定義された通信チャンネルであり、ユーザ202及び/又は更に別のユーザが管理側当事者204と通信することを可能にする。ユーザ202は、通信チャンネル208を使用して管理側当事者204と通信することにより、情報を要求し、質問をし、関連の製品又はサービスなどを購入するために情報オブジェクト102と対話することができる。

30

40

#### 【0019】

情報オブジェクト102は、様々な方法でユーザ202及び更に別のユーザに提供することができる。例えば、図3は、例示的な実施形態による情報オブジェクト102と対話するのに使用されるコンピュータ302のブロック図を示している。コンピュータ302は、図2のユーザ202のようなユーザのコンピュータである。図3に示すように、コンピュータ302は、ウェブページ306を表示するディスプレイ304を有する。例えば、ウェブページ306は、ウェブブラウザ312のウィンドウ内で開いた状態とすることができる。ウェブブラウザ312は、「マイクロソフトインターネットエクスプローラ(登録商標)」、「ネットスケープナビゲータ(登録商標)」、「Mozilla(登録商標)Firefox」、「Google Chrome(登録商標)」、「Opera So

50



「`ftw are Opera` (登録商標)」、携帯電話の場合の`WAP` (無線アプリケーションプロトコル)有効ブラウザ、`PDA` (携帯情報端末)、又は他の無線モバイルデバイスなどを含むあらゆるタイプの閲覧アプリケーションとすることができる。

#### 【0020】

ユーザは、ウェブページ306のURLアドレスに従ってウェブページをナビゲートし、検索エンジンなどを使用して行った検索の結果としてウェブページ306を表示させることを含むあらゆる方式でウェブページ306を表示させることができる。ユーザは、コンピュータ302を使用して、コンテンツ308のようなウェブページ306内に含まれた情報オブジェクト102及び他のコンテンツを表示することができる。コンテンツ308は、任意的に存在し、かつ開発担当者又はウェブページ306に関連付けられた他のエンティティによりウェブページ306内に含まれるように選択することができる。更に、ウェブページ306は、広告310を含むあらゆる数及び構成の広告(又は広告なし)を任意的に含むことができる。ウェブページ306は、コンテンツ、広告、及び/又は情報オブジェクト102のあらゆる構成を有することができる。

10

#### 【0021】

ユーザは、情報オブジェクト102のために定義されてウェブページ360内に提供された通信チャンネル(例えば、通信チャンネル208)を使用して、情報オブジェクト102に対して管理側当事者と通信することを含め、ウェブページ306内の情報オブジェクト102と対話することができる。情報オブジェクト102は、テキスト、画像(例えば、`GIF`ファイル画像、`JPG`ファイル画像など)、ビデオ(例えば、`MPEG`ファイルビデオなど)、オーディオ(例えば、`WAV`ファイルオーディオなど)、マルチメディアオブジェクト(例えば、`SWF`ファイル)などのいずれか1つ又はそれよりも多くを含むことができる。実施形態では、情報オブジェクト102は、`C`、`C++`、`HTML`(ハイパーテキストマークアップ言語)、`XML`(拡張マークアップ言語)、`Java`(登録商標)、`JavaScript`(登録商標)、`VBScript`などのような機能を可能にするプログラミング言語コード及び/又はスクリプト言語コードを収容する1つ又はそれよりも多くのファイルを含むことができる

20

#### 【0022】

図2の環境200は、様々な方法で実施することができる。例えば、図4は、例示的な実施形態による情報オブジェクトが提供される通信ネットワークのブロック図又はシステム400を示している。図4に示すように、システム400は、複数のユーザデバイス402a~402m、ネットワーク404、複数の広告主/販売業者デバイス406a~406o、オブジェクトサービスシステム408、データストア410、複数のコンテンツサーバ412a~412n、及び複数の所有者デバイス418a~418pを含む。システム400のこれらの要素を以下のように説明する。

30

#### 【0023】

図4に示すように、データストア410は、オブジェクトサービスシステム408に結合される。ユーザデバイス402a~402m、コンテンツサーバ412a~412n、及びオブジェクトサービスシステム408は、ネットワーク404により通信的に一緒である。ネットワーク404は、ローカルエリアネットワーク(LAN)、広域ネットワーク(WAN)、又は「インターネット」のようなネットワークの組合せを含むあらゆるタイプの通信ネットワークとすることができる。ユーザデバイス402の各々は、デスクトップコンピュータ(例えば、パーソナルコンピュータなど)、モバイルコンピュータデバイス(例えば、携帯電話、スマートフォン、携帯情報端末(PDA)、ラップトップコンピュータ、ノートパーソナルコンピュータなど)、又はモバイル電子メールデバイス(例えば、「`RIM BlackBerry`(登録商標)デバイス)を含むネットワーク閲覧機能性を持たせて構成することができるあらゆるタイプの電子デバイスとすることができる。データストア410は、磁気ディスク(例えば、ハードディスクドライブにおける)、光ディスク(例えば、光学ディスクドライブにおける)、磁気テープ(例えば、テープドライブにおける)、RAMデバイス、ROMデバイスのようなメモリデバイス、及び

40

50

／又はあらゆる他の適切なタイプのストレージ媒体を含むあらゆるタイプのストレージ機構の1つ又はそれよりも多くを含むことができる。

【0024】

通信システム400は、情報オブジェクトが生成され、及び／又は所有者によって提供され、ある一定の期間にわたる管理に向けて当事者に割り当てられることを可能にする。図4に示すように、オブジェクトサービスシステム408は、複数の情報オブジェクト102a～102cを格納するデータストア410を維持する。数十、数千、及び更に多くの情報オブジェクト102を含むあらゆる数の情報オブジェクト102をデータストア410に格納することができる。図4に示すように、オブジェクトサービスシステム408は、オブジェクト構築モジュール414及び情報オブジェクト割り当て器416を含む。オブジェクト構築モジュール414は、所有者が情報オブジェクト102を作成、削除、及び／又は修正することを可能にすることを含め、所有者がデータストア410内の情報オブジェクト102を更新することを可能にする。例えば、所有者デバイス418a～418pに関連付けられた所有者は、オブジェクト構築モジュール414にアクセスして情報オブジェクト102を生成、削除、修正、及び／又は提供することができる。図4に示すように、所有者デバイス418a～418pは、オブジェクトサービスシステム408と通信的に直結させることができる。代替的に、所有者デバイス418a～418pは、ネットワーク404を通じて又は他の方法でオブジェクトサービスシステム408と通信的に結合させることができる。

10

【0025】

情報オブジェクト割り当て器416は、ユーザ及び／又は当事者が自分たちの基準に適合する情報オブジェクト102がないかデータストア410を検索することを可能にする。例えば、広告主及び／又は販売業者は、特定の情報オブジェクト102を貨幣化する機会を有するために、データストア410内の特定の情報オブジェクト102を管理することを望む場合がある。広告主及び／又は販売業者は、対応する広告主／販売業者デバイス406a～406oを使用して自分たちの望ましい基準を満す情報オブジェクト102がないかデータストア410を検索することができる。情報オブジェクト割り当て器416は、広告主／販売業者デバイス406a～406oでの広告主／販売業者が、ある一定の期間にわたって望ましい情報オブジェクト102の管理を取得することを可能にするように構成することができる。図4に示すように、所有者デバイス406a～406oは、オブジェクトサービスシステム408と通信的に直結させることができる。代替的に、所有者デバイス406a～406oは、ネットワーク404を通じて又は他の方法でオブジェクトサービスシステム408と通信的に結合させることができる。

20

30

【0026】

更に、ユーザデバイス402a～402mでのユーザは、情報オブジェクト102と対話することを望む場合がある。ユーザデバイス402a～402mでのユーザがデータストア410内の及び／又はコンテンツサーバ412a～412nによって提供されたウェブサイトのような他の位置の情報オブジェクト102a～102cにアクセスすることを可能にすることができる。例えば、コンテンツサーバ412a～412nの各々は、ウェブサイトがネットワーク404を通じて402a～402mユーザデバイスのユーザにアクセス可能であるようにウェブサイトをホスティングするように構成することができる。ユーザは、ユーザがアクセス可能な対応するユーザデバイス402上に設置されたウェブブラウザ又は他のウェブクライアントを使用してこのようなウェブサイトにアクセス可能である。例えば、ユーザデバイス402a～402mの各々は、ユーザが412a～412nコンテンツサーバによってホスティングされたウェブサイトのいずれかを訪れることを可能にする上述したようなウェブブラウザを実行することができる。ユーザデバイス402a～402mとコンテンツサーバ412a～412n間の通信は、公知のネットワーク通信プロトコルを使用して実施することができる。情報オブジェクト102a～102cの1つ又はそれよりも多くは、本明細書に説明するように、ユーザデバイス402a～402mのユーザが対話することができるようにコンテンツサーバ412a～412nに

40

50

よってホスティングされたウェブページ上に表示することができる。

【0027】

実施形態は、システム400及び/又は他の通信システム/ネットワークに実施することができる。通信システム400(「情報検索及び通信ネットワーク」と呼ぶ)の例の異なる説明は、「エンティティとの通信チャンネルを有する関係ネットワークを使用する世界モデル化」という名称の本出願人所有で現在特許出願中の米国特許出願第11/058477号明細書に提供されている。

【0028】

図4のシステム400を図5に関して以下のように更に説明する。図5は、例示的な実施形態による情報オブジェクトを管理する流れ図500を示している。システム400は、例えば、流れ図500に従って作動させることができる。更に別の構造的かつ作動的実施形態は、流れ図500に関して説明する内容に基づいて関連業者には明らかであろう。流れ図500を以下のように説明する。

【0029】

流れ図500は、段階502で始まる。段階502では、現実世界のエンティティを表す情報オブジェクトを定義し、現実世界のエンティティは、関連の所有者を有する。例えば、実施形態では、オブジェクト構築モジュール414は、現実世界のエンティティを表す情報オブジェクト102を構成することを可能にするように構成することができる。例えば、情報オブジェクト102は、現実世界のエンティティの所有者によりオブジェクト構築モジュール414を使用して生成又は修正することができる。上述のように、現実世界のエンティティは、消費財、製造品、金融サービス、娯楽サービスのようなあらゆる製品又はサービスとすることができる。オブジェクトサービスシステム408内に含まれるように示したが、オブジェクト構築モジュール414は、所有者デバイス418内のような代替位置に実施することができる。

【0030】

オブジェクト構築モジュール414は、様々な方法で構成することができる。例えば、図6は、例示的な実施形態によるオブジェクト構築モジュール414のブロック図を示している。図6に示すように、オブジェクト構築モジュール414は、属性構成モジュール602及び通信チャンネル構成モジュール604を含む。属性構成モジュール602は、情報オブジェクトを定義することを可能にするように構成される。例えば、実施形態では、属性構成モジュール602は、所有者デバイス418での所有者が、図1のメタデータ104のような情報オブジェクト102を説明するデータを入力することによって情報オブジェクト102を構成するのに使用することができるユーザインタフェース(例えば、グラフィカルユーザインタフェース)を生成することができる。例えば、属性構成モジュール602は、情報オブジェクト102がウェブページ内に表示された時に表示/再生すべきテキスト、画像(例えば、GIFファイル画像、JPGファイル画像など)、ビデオ(例えば、MPEGファイルビデオなど)、及び/又はオーディオ(例えば、WAVファイルオーディオなど)の1つ又はそれよりも多くを示すことを可能にすることができる。

【0031】

例えば、属性構成モジュール602は、ユーザが、名称、カテゴリラベル、固有のオブジェクト識別子(ID)、所有者識別子108(図1)、管理側当事者識別子110、及び/又は情報オブジェクト102のメタデータ104としてのあらゆる他の記述的情報の1つ又はそれよりも多くを示すことを可能にすることができる。存在する時には、名称は、人間のユーザに理解可能であり、かつモデル化される情報オブジェクト102(例えば、「ジョーのレストラン」、「キャノンカメラモデルXJ5」など)に独特なものとするることができる。カテゴリラベルは、エンティティモデル400を表す種類の現実のオブジェクトを提供することができる。人間のユーザに理解可能であるか又はそうでない場合もあるオブジェクトIDが、データストア410内の各情報オブジェクト102に固有であるように割り当てられる。一実施形態では、オブジェクトIDは、情報オブジェクト102が作成及び/又は追加された時にオブジェクト構築モジュール414により自動的に生

10

20

30

40

50

成することができる。所有者識別子108及び管理側当事者識別子110は、上述のように構成することができる。管理側当事者識別子110は、情報オブジェクト102に割り当てられる管理側当事者（例えば、図2の管理側当事者204）に関連付けられた電子メールアドレス、電話番号、テキストメッセージアドレス、インスタントメッセージアドレス、チャットアドレス、ハイパーリンクなどの1つ又はそれよりも多くを含むことができることに注意されたい。通信チャンネル定義106によって定義された通信チャンネルは、管理側当事者に通信を経路指定するために電子メールアドレス、電話番号、テキストメッセージアドレス、インスタントメッセージアドレス、チャットアドレスなどを使用することができる。

#### 【0032】

情報オブジェクト102（「オブジェクトモデル」と呼ぶ）の更に別の例は、先に参照した本出願人所有で現在特許出願中の米国特許出願第11/058,477号明細書に説明されている。属性構成モジュール602は、.SWFファイル、HTMLファイル、XMLファイル、Java（登録商標）ファイル、JavaScript（登録商標）ファイル、VBScriptファイルなどのような1つ又はそれよりも多くのファイルとして情報オブジェクト102を生成することができる。

#### 【0033】

図5を再び参照すると、段階504では、通信チャンネルが情報オブジェクトに関連付けられる。例えば、実施形態では、オブジェクト構築モジュール414は、通信チャンネルを情報オブジェクト102に関連付けるように構成することができる。上述のように、通信チャンネル（例えば、図2の通信チャンネル208）は、ユーザ（例えば、ユーザ202）からの通信を情報オブジェクト102に割り当てられた管理側当事者（例えば、管理側当事者204）に経路指定するのに使用される。

#### 【0034】

例えば、図6を参照すると、通信チャンネル構成モジュール604は、通信チャンネルを情報オブジェクト102に関連付けるために使用することができる。実施形態では、通信チャンネル構成モジュール604は、所有者デバイス418での所有者が情報オブジェクト102に関連付けるべき通信チャンネルタイプを選択するために対話することができるユーザインタフェース（例えば、グラフィカルユーザインタフェース）を生成することができる。通信チャンネル構成モジュール604は、所有者が管理側当事者に通信を経路指定するために電子メール（例えば、簡易メール転送プロトコル（SMTP））、テキストメッセージ（例えば、SMS（ショートメッセージサービス））、インスタントメッセージ、又はチャットなどのようなハイパーリンク化テキストベース通信チャンネルタイプを含む様々な通信チャンネルタイプのうちの1つ又はそれよりも多くを選択することを可能にすることができる。通信チャンネル構成モジュール604は、情報オブジェクト102に含まれる通信チャンネル定義106内の選択した通信チャンネルタイプを含むように構成することができる。

#### 【0035】

段階506では、当事者がある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得することが可能にされる。例えば、実施形態では、情報オブジェクト割り当て器416は、当事者（例えば、図2の管理側当事者204）がある一定の期間にわたって情報オブジェクト102の管理を取得することを可能にするように構成することができる。この期間は、所定の期間（例えば、情報オブジェクト102の所有者により設定）とすることができる、又は情報オブジェクト102の管理の要求において当事者により指定することができる。当事者は、所有者（例えば、所有者206）への支払いと引き換えに、ある一定の期間にわたって情報オブジェクト102の管理を取得することができる。例えば、当事者は、情報オブジェクト102を管理する機会が与えられることに対して金銭を支払うか又は所有者に他の報酬を与えることができる。

#### 【0036】

段階508では、情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を当事者に経

10

20

30

40

50

路指定するように通信チャンネルが構成される。例えば、実施形態では、情報オブジェクト割り当て器 461 は、情報オブジェクトと対話するユーザからの通信が管理側当事者に経路指定されるように情報オブジェクトを構成するように構成することができる。例えば、実施形態では、情報オブジェクト割り当て器 416 は、特定の情報オブジェクト 102 をデータストア 410 に要求することができ、かつ情報オブジェクト 102 内に管理側当事者の通信アドレス（例えば、電子メールアドレス、テキストメッセージアドレス、インスタントメッセージアドレス、チャットアドレス、ハイパーリンクなど）を含むことができる。

#### 【0037】

段階 510 では、ユーザは、通信チャンネル上で当事者への要求を入力するために情報オブジェクトと対話することを可能にされる。例えば、実施形態では、オブジェクトサービスシステム 408 は、ユーザが情報オブジェクトと対話することを可能にすることができる。例えば、オブジェクトサービスシステム 408 は、1つ又はそれよりも多くのコンテンツサーバ 412a ~ 412n によって示されたウェブページのようなウェブページ上に表示すべき情報オブジェクトを提供することができる。情報オブジェクトの表示は、ユーザが通信チャンネルで管理側当事者への要求を入力することを可能にする1つ又はそれよりも多くのユーザインタフェース要素を含むことができる。例えば、通信チャンネルのインタフェース（例えば、テキストエントリボックスなど）は、ユーザが管理側当事者に経路指定される通信を入力することを可能にするために、情報オブジェクトが表示される時に表示することができる。

10

20

#### 【0038】

例えば、図7は、情報オブジェクト 702（例示的な実施形態による）の表示を示している。情報オブジェクト 702 は、ウェブページ 700 のようなオンライン位置に表示することができるデータストア 410 内に格納された情報オブジェクト 102 の例示的なグラフである。図7に示すように、情報オブジェクト 702 は、メタデータ 104 によって定義されたグラフィック及び/又はテキストの内容を含むことができる。図7の例において、メタデータ 104 は、情報オブジェクト 702 内で表示されたテキスト「ノースイーストエアラインズ」、航空機の先端部の上面図の画像、テキスト「ここをクリックして今予約する」を取り囲む丸くなったコーナを有する矩形、テキスト「ここにあなたの質問を入力してください」を含む。

30

#### 【0039】

情報オブジェクト 702 は、ユーザが、情報オブジェクト 702 に関連付けられた通信チャンネル上で管理側当事者への要求を入力するために情報オブジェクト 702 と対話することができるように構成される。例えば、テキスト入力ボックス 704 は、情報オブジェクト 702 に対して定義された通信チャンネルに従って管理側当事者と通信するインタフェースとして提供される。テキスト入力ボックス 704 は、ユーザが、情報オブジェクト 702 に対して定義された（例えば、通信チャンネル定義 106 により）通信チャンネル（図2の通信チャンネル 208）上で管理側当事者に送信されるテキストメッセージ（例えば、質問）を入力することを可能にする。例えば、ユーザは、テキストによる要求をテキスト入力ボックス 704 に入力することができ、テキストによる要求は、電子メールアプリケーション、テキストメッセージアプリケーション、インスタントメッセージアプリケーション、チャットアプリケーションなどによるようなあらゆる適切な通信プロトコル又は技術に従って管理側当事者に送信される。更に、ユーザは、テキスト「ここをクリックして今予約する」を含む矩形を選択し（例えば、クリックする）、管理側当事者に関連付けられたウェブページまでこの矩形に関連付けられたリンク（例えば、URL）に従うことができる。ウェブページは、ユーザが管理側当事者から情報オブジェクト 702 により表された現実世界のエンティティ（例えば、製品又はサービス）を購入することを可能にするを含むあらゆる機能を実行するように構成することができる。

40

#### 【0040】

図7に示す情報オブジェクト 702 の内容の数、形式、及び構成は、例示を目的として

50

示されており、制限的ではないように意図していることに注意されたい。当業者には公知であるように、情報オブジェクトには、内容のあらゆる数、形式、及び構成が存在することができる。

#### 【0041】

このようにして、ある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得するように当事者を選択することができる。更に、このようにして、その後の当事者がその後のある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得することを可能にすることができる。例えば、第1の当事者は、第1の期間にわたって情報の管理を取得することができる。第2の当事者が第1の期間後に第2の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得することを可能にすることができる。第3の当事者が第2の期間後に第3の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得することを可能にすることができる。各々の場合に、上述のように、通信チャンネルは、対応する期間中に情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を当事者に経路指定するように構成することができる。

10

#### 【0042】

##### III. 例示的な情報オブジェクト割り当て器の実施形態

図4に示す情報オブジェクト割り当て器416は、当事者がある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得することを可能にし(図5の段階506)、かつ管理側当事者(段階508)に要求を経路指定するように関連付けられた通信チャンネルを構成するように様々な方法で構成することができる。例えば、図8は、例示的な実施形態によるオブジェクト構築モジュール414のブロック図を示している。図8の実施形態では、当事者が管理情報オブジェクトへの要求を情報オブジェクト割り当て器416に提供することを可能にする。図8に示すように、情報オブジェクト割り当て器416は、ユーザインタフェース802、管理側当事者指定器804、ユーザインタフェース発生器818、及び支払いモジュール820を含む。情報オブジェクト割り当て器416のこれらの要素を以下のように説明する。

20

#### 【0043】

ユーザインタフェース802は、ユーザインタフェース発生器818によって生成され、かつ当事者が情報オブジェクトを管理する要求を提供することを可能にするように構成される。例えば、図8に示すように、ユーザインタフェース802は、オブジェクト管理要求806を受信することができる。オブジェクト管理要求806は、情報オブジェクトを管理することを望む当事者から受信することができる。ユーザインタフェース802は、グラフィカルユーザインタフェース(GUI)を含む当事者がオブジェクト管理要求806を入力することを可能にするあらゆるタイプのユーザインタフェースをもたらすことができる。図8に示すように、ユーザインタフェース802は、選択された情報オブジェクト表示808を出力し、選択した情報オブジェクト表示808は、オブジェクト管理要求806において当事者から受信した情報オブジェクト及び期間を示している。ユーザインタフェース発生器818は、当業者には公知であるように、ユーザインタフェース802を生成するようにあらゆる方式で構成することができる。例えば、ユーザインタフェース802は、要求側当事者のコンピュータデバイス(例えば、図4の広告主/販売業者デバイス406)で表示することができるHTMLファイル又は他のタイプのファイルとして生成することができる。

30

40

#### 【0044】

例えば、図9は、実施形態によるユーザインタフェース802の例であるGUI900を示している。当事者は、ある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得するためにGUI900と対話してオブジェクト管理要求806を入力することができる。例えば、図9に示すように、当事者は、ポインタ910(例えば、コンピュータマウス)を操作することができ、及び/又は他の機構(例えば、キーストローク、音声認識など)を使用してオブジェクト管理要求806をGUI900に入力することができる。

#### 【0045】

図9の例において、GUI900は、情報オブジェクトのリスト902を表示すること

50

ができ、このリストから、当事者は、管理する特定の情報オブジェクトを選択することができる。図9の例に示すように、リスト902では、3つの情報オブジェクト（例えば、図4の情報オブジェクト102a~102c）に対応する3つのエントリ906a~906cが列挙されている。各エントリ906は、情報オブジェクトの名称906、期間セクタ912、及び価格表示916を含む。各々の名称906は、メタデータ104内の対応する情報オブジェクトに割り当てられた名称とすることができる。例えば、名称「ジョーのレストラン」が、エントリ906aの情報オブジェクトに割り当てられ、名称「キャノンカメラモデルXJ5」が、エントリ906bの情報オブジェクトに割り当てられ、名称「ノースイーストエアラインズ」が、エントリ906cの情報オブジェクトに割り当てられる。実施形態では、図9に示すように、当事者は、ポインタ910を使用して（例えば、選択した情報オブジェクトを右マウスボタンでクリックすることにより）、メニュー908をこのようなオブジェクトの選択した情報に対して表示することができる。メニューは「プレビュー」選択を含むことができ、「プレビュー」選択は、当事者が、必要に応じて、選択した情報オブジェクトをプレビューすることを可能にすることができる。当事者は、選択した情報オブジェクトを管理する要求を入力すべきか否かを判断するのを補助するように選択された情報オブジェクトをプレビューすることを望む場合がある。

10

20

30

40

50

#### 【0046】

各期間セクタ912は、当事者が対応する情報オブジェクトを管理するために現在選択している期間を示す。図9の例において、期間セクタ912は、当事者が期間のリストから期間を選択することを可能にするプルダウンメニューである。追加的又は代替的に、当事者がGUI900内の期間セクタ912又は他のユーザインタフェースを使用して特定の日又は複数の日を選択することを可能にすることができる。例えば、図9において、期間「午後1時~午後2時」が、エントリ906cに向けて選択済みであるように示されている。実施形態では、期間セクタ912は、所定の期間を示すことができる。別の実施形態では、期間セクタ912は、当事者が、時間の所定の又は可変の長さであるように期間を構成することを可能にすることができる。

#### 【0047】

各価格表示916は、当事者が期間セクタ912によって示された期間中に対応する情報オブジェクトを管理することを可能にした場合、当事者からの所有者に支払うべき価格を示している。価格表示916は、選択した期間に対応する価格で自動的に埋めることができる。例えば、価格150ドルが、午後1時~午後2時に「ノースイーストエアラインズ」という情報オブジェクトを管理するために割り当てられた当事者から所有者に支払うべき金額として表示される。価格150ドルは、当事者が、例えば、表示されたある一定の期間にわたって情報オブジェクトを管理することを可能にするに對する望ましい支払い額として、所有者により予め判断されている場合がある。

#### 【0048】

各エントリ906は、当事者が情報オブジェクトに対して示される表示期間及び価格を受諾した場合に選択することができる対応するチェックボックス918を有する。例えば、図9に示すように、当事者は、エントリ906cの近くのチェックボックスを選択している。従って、当事者は、午後1時~午後2時にわたって「ノースイーストエアラインズ」情報オブジェクトの管理が与えられるように150ドルを支払うことを望んでいる。提出ボタン920が、図9に示されており、このボタンを当事者が選択すると、チェックボックス918により選択済みと表示されたあらゆる情報オブジェクトに対して購入を提出することができる。

#### 【0049】

図9に示すユーザインタフェース要素の数、形式、及び構成は、例示を目的として示すものであり、制限的であることを意図したものではないことに注意されたい。ユーザインタフェース要素のあらゆる数、形式、及び構成が、当業者には公知であるように、当事者が対応する期間に対して情報オブジェクトの管理を要求することを可能にするためにユーザインタフェース802に存在することができる。

## 【 0 0 5 0 】

図 8 に示すように、管理側当事者指定器 8 0 4 は、選択された情報オブジェクト表示 8 0 8 を受信する。選択された情報オブジェクト表示 8 0 8 に基づいて、管理側当事者指定器 8 0 4 は、選択された情報オブジェクト表示 8 0 8 において当事者により選択済みと表示された情報オブジェクト 1 0 2 を要求する情報オブジェクト要求 8 1 0 をデータストア 4 1 0 (図 4) に送信することができる。管理側当事者指定器 8 0 4 は、情報オブジェクト応答 8 1 2 において、要求された情報オブジェクト 1 0 2 を受信する。管理側当事者指定器 8 0 4 は、受信した情報オブジェクト 1 0 2 に要求側当事者(この時点で管理側当事者)のための通信アドレスを含む管理側当事者識別子を割り当てる(例えば、図 1 の管理側当事者識別子 1 1 0 の中に)ように構成される。例えば、通信アドレスは、管理側当事者に対してユニフォームリソースロケータ(URL)、電子メールアドレス、チャットアドレス、又はテキストメッセージアドレスのうちの少なくとも 1 つを含むことができる。このようにして、情報オブジェクトの通信チャンネルは、情報オブジェクトと対話するユーザにより行われる要求を当事者に経路指定する(例えば、図 5 内の段階 5 0 8 に従って)ように構成される。

10

## 【 0 0 5 1 】

図 8 に示すように、管理側当事者指定器 8 0 4 は、構成済み情報オブジェクト 8 1 4 をユーザインタフェース 8 0 2 に送信することができる。構成済み情報オブジェクト 8 1 4 は、管理側当事者に通信を経路指定するように修正された情報オブジェクト 1 0 2 を含む。管理側当事者は、構成済み情報オブジェクト 8 1 4 をユーザインタフェース 8 0 2 からダウンロードすることができる。別の実施形態では、構成済み情報オブジェクト 8 1 4 は、管理側当事者指定器 8 0 4 から管理側当事者に直接に送信することができる(例えば、ユーザインタフェース 8 0 2 を通過することなく)。管理側当事者は、ウェブページ上に構成済み情報オブジェクト 8 1 4 を位置決めすることを含め、ユーザに提供されるように、受信した構成済み情報オブジェクト 8 1 4 を位置決めすることができる。更に別の実施形態では、構成済み情報オブジェクト 8 1 4 は、ユーザに提供されるように、管理側当事者指定器 8 0 4 からウェブページのような位置に直接に送信することができる。例えば、管理側当事者指定器 8 0 4 は、構成済み情報オブジェクト 8 1 4 の以前のバージョン(例えば、以前の管理側当事者に通信を経路指定するように構成されていた場合がある)を入れ替えるために、ウェブページ上に呈示するように構成済み情報オブジェクト 8 1 4 を送信することができる。

20

30

## 【 0 0 5 2 】

実施形態では、図 8 に示すように、管理側当事者指定器 8 0 4 は、支払い要求信号 8 2 2 を送信することができ、支払い要求信号 8 2 2 は、支払いモジュール 8 2 0 によって受信される。支払い要求信号 8 2 2 は、管理側当事者が特定の情報オブジェクト 1 0 2 に割り当てられたこと、及び従って情報オブジェクト 1 0 2 の所有者に管理側当事者から支払いが行われるべきであることを示すことができる(例えば、価格表示 9 1 6 によって示された価格に従って)。支払いモジュール 8 2 0 は、必要に応じてあらゆる適切な価格計算(例えば、税金など)を実行することができ、かつ支払い信号 8 2 4 を生成することができる。支払い信号 8 2 4 は、管理側当事者が所有者に表示金額を支払う必要があることを示す管理側当事者(例えば、広告主/販売業者デバイス 4 0 6 の 1 つでの)への支払い指示とすることができる。別の実施形態では、支払いモジュール 8 2 0 は、管理側当事者の口座から所有者の口座への支払い金額の振り込みを成立させることができ、支払い信号 8 2 4 は、支払い金額のこのような振り込みが行われたという確認とすることができる。

40

## 【 0 0 5 3 】

図 1 0 は、別の例示的な実施形態による情報オブジェクト割り当て器 4 1 6 のブロック図を示している。図 1 0 の実施形態では、当事者が情報オブジェクト割り当て器 4 1 6 に情報オブジェクトを管理する入札を提供することを可能にする。オークションは、「落」札を選択するために、すなわち、落札を提出する当事者に情報オブジェクトの管理を割り当てることを可能にするために入札上で行われる。図 1 0 に示すように、情報オブジェク

50



ト割り当て器 416 は、ユーザインタフェース 802、管理側当事者指定器 804、ユーザインタフェース発生器 818、支払いモジュール 820、及びオークションモジュール 1004 を含む。更に、ユーザインタフェース 802 は、入札インタフェース 1002 を含む。オークションモジュール 1004 は、入札インタフェース 1002 と管理側当事者指定器 804 の間に結合される。図 10 の情報オブジェクト割り当て器 416 は、図 8 に示す情報オブジェクト割り当て器 416 と類似のものであり、相違点を図 11 に示す流れ図 1100 に関して以下のように説明する。流れ図 1100 は、図 10 の情報オブジェクト割り当て器 416 によって実行することができる。

#### 【0054】

流れ図 1100 を参照すると、段階 1102 では、情報オブジェクトの一時的な管理に向けて複数の入札を複数の当事者から受信する。例えば、実施形態では、入札は、入札インタフェース 1002 で受信することができる。入札インタフェース 1002 は、ユーザインタフェース発生器 818 によって生成され、図 10 に示すように、複数の入札要求 1006 を受信する。入札要求 1006 の各入札要求は、当事者から受信され、情報オブジェクトの管理のための入札である。何十、何百、何千、及び更により大きい数の入札を含むあらゆる数の入札が、入札要求 1006 に存在することができる。

10

#### 【0055】

実施形態では、入札インタフェース 1002 は、当事者が、値を付けるべき情報オブジェクトを選択することができる（例えば、対応するチェックボックス 918 を検査することにより）、値を付けるべき期間を選択することができる（例えば、対応する期間セクタ 912 と対話することにより）、かつ入札金額を入力することができるように（例えば、価格インジケータ 916 のテキストボックスに）、図 9 に示す GUI 900 と同様に構成することができる。当事者は、次に、提出ボタン 920 をクリックすることによってこのようにして入力した 1 つ又はそれよりも多くの入札を提出することができる。代替的な実施形態では、入札は、本明細書の教示から当業者には公知であるように、他の方法で入力することができる。図 10 に示すように、入札インタフェース 1008 は、複数の入札 1008 を出力する。

20

#### 【0056】

段階 1104 では、ある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得する当事者を選択するために複数の入札を使用してオークションを提供する。例えば、実施形態では、オークションモジュール 1004 は、オークションを実行することができる。図 10 に示すように、オークションモジュール 1004 は、複数の入札 1008 を受信する。オークションモジュール 1004 は、ある一定の期間にわたって情報オブジェクトの管理を取得する当事者を選択するために複数の入札を使用してオークションを行うように構成することができる。オークションモジュール 1004 は、当業者には公知であるように、入札金額及び期間を含む情報オブジェクトの入札に基づいてオークションを行うように様々な方法で構成することができる。例えば、特定の情報オブジェクトに対して、オークションモジュール 1004 は、特定の期間中に情報オブジェクトに対して複数の入札 1008 のうち最高の受信入札を選択するように構成することができる。実施形態では、オークションモジュール 1004 は、標準的又は可変（重複する又は重複しない）長さとする

30

40

#### 【0057】

図 10 に示すように、オークションモジュール 1004 は、複数の入札 1008 に基づいて特定の情報オブジェクトに対して選択された管理側当事者を示す選択された情報オブジェクト表示 808 を生成する。管理側当事者指定器 804 は、選択された情報オブジェクト表示 808 を受信し、かつ図 8 に関して上述したように更に作動させることができる。

#### 【0058】

段階 1106 では、複数の入札に関連付けられた金額に従って選択された当事者によっ

50

て所有者に与えられるべき支払いが判断される。例えば、図 8 に関して上述したように、支払いモジュール 8 2 0 は、支払いを判断し、及び / 又は指定することができる。

【 0 0 5 9 】

I V . 例示的なコンピュータ実施例

オブジェクトサービスシステム 4 0 8、オブジェクト構築モジュール 4 1 4、情報オブジェクト割り当て器 4 1 6、属性構成モジュール 6 0 2、通信チャンネル構成モジュール 6 0 4、管理側当事者指定器 8 0 4、ユーザインタフェース発生器 8 1 8、支払いモジュール 8 2 0、入札インタフェースモジュール 1 0 0 2、及びオークションモジュール 1 0 0 4 は、ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェア、又はそのあらゆる組合せに実施することができる。例えば、オブジェクトサービスシステム 4 0 8、オブジェクト構築モジュール 4 1 4、情報オブジェクト割り当て器 4 1 6、属性構成モジュール 6 0 2、通信チャンネル構成モジュール 6 0 4、管理側当事者指定器 8 0 4、ユーザインタフェース発生器 8 1 8、支払いモジュール 8 2 0、入札インタフェースモジュール 1 0 0 2、及び / 又はオークションモジュール 1 0 0 4 は、1 つ又はそれよりも多くのプロセッサ内で実行されるように構成されたコンピュータプログラムコードとして実施することができる。代替的に、オブジェクトサービスシステム 4 0 8、オブジェクト構築モジュール 4 1 4、情報オブジェクト割り当て器 4 1 6、属性構成モジュール 6 0 2、通信チャンネル構成モジュール 6 0 4、管理側当事者指定器 8 0 4、ユーザインタフェース発生器 8 1 8、支払いモジュール 8 2 0、入札インタフェースモジュール 1 0 0 2、及び / 又はオークションモジュール 1 0 0 4 は、ハードウェア論理 / 電気回路として実施することができる。

10

20

【 0 0 6 0 】

システム、方法 / 処理、及び / 又は装置を含む本明細書に説明する実施形態は、図 1 2 に示すコンピュータ 1 2 0 0 のような公知のサーバ / コンピュータを使用して実施することができる。例えば、コンピュータ 3 0 2、ユーザデバイス 4 0 2 a ~ 4 0 2 m、広告主 / 販売業者デバイス 4 0 6 a ~ 4 0 6 o、コンテンツサーバ 4 1 2 a ~ 4 1 2 n、所有者デバイス 4 1 8 a ~ 4 1 8 p、及び / 又はオブジェクトサービスシステム 4 0 8 の実施形態は、1 つ又はそれよりも多くのコンピュータ 1 2 0 0 を使用して実施することができる。

【 0 0 6 1 】

コンピュータ 1 2 0 0 は、IBM、アップル、Sun、HP、Dell、Cray などから販売されるコンピュータのような本明細書に説明する機能を実行することができるあらゆる市販かつ公知のコンピュータとすることができる。コンピュータ 1 2 0 0 は、デスクトップコンピュータ、サーバなどを含むあらゆるタイプのコンピュータとすることができる。

30

【 0 0 6 2 】

コンピュータ 1 2 0 0 は、プロセッサ 1 2 0 4 のような 1 つ又はそれよりも多くのプロセッサ ( 中心演算処理装置又は CPU と呼ばれる ) を含む。プロセッサ 1 2 0 4 は、通信バスのような通信インフラストラクチャー 1 2 0 2 に接続される。一部の実施形態では、プロセッサ 1 2 0 4 は、同時に複数の計算スレッドを演算することができる。

40

【 0 0 6 3 】

コンピュータ 1 2 0 0 はまた、ランダムアクセスメモリ ( RAM ) のような 1 次又は主メモリ 1 2 0 6 を含む。主メモリ 1 2 0 6 には、制御論理 1 2 2 8 A ( コンピュータソフトウェア ) 及びデータが格納される。

【 0 0 6 4 】

コンピュータ 1 2 0 0 はまた、1 つ又はそれよりも多くの 2 次ストレージデバイス 1 2 1 0 を含む。2 次ストレージデバイス 1 2 1 0 は、例えば、ハードディスクドライブ 1 2 1 2 及び / 又は着脱式ストレージデバイス又はドライブ 1 2 1 4、並びにメモリカード及びメモリスティックのような他のタイプのストレージデバイスを含む。例えば、コンピュータ 1 2 0 0 は、メモリスティックのようなデバイスとインタフェースで接続するユニバーサルシリアルバス ( USB ) インタフェースのような業界標準インタフェースを含むこ

50

とができる。着脱式のストレージドライブ 1 2 1 4 は、フロッピー（登録商標）ディスクドライブ、磁気テープドライブ、コンパクトディスクドライブ、光ストレージドライブ、テープバックアップなどを表している。

【 0 0 6 5 】

着脱式ストレージドライブ 1 2 1 4 は、着脱式ストレージユニット 1 2 1 6 と対話する。着脱式ストレージユニット 1 2 1 6 は、コンピュータソフトウェア 1 2 2 8 B（制御論理）及び/又はデータがその中に格納されたコンピュータ使用可能又はコンピュータ可読ストレージ媒体 1 2 2 4 を含む。着脱式ストレージユニット 1 2 1 6 は、フロッピー（登録商標）ディスク、磁気テープ、コンパクトディスク、DVD、光ストレージディスク、又はあらゆる他のコンピュータデータストレージデバイスを表している。着脱式ストレージドライブ 1 2 1 4 は、公知の方法で着脱式ストレージユニット 1 2 1 6 から読み取り、及び/又は着脱式ストレージユニット 1 2 1 6 に書き込む。

10

【 0 0 6 6 】

コンピュータ 1 2 0 0 はまた、モニタ、キーボード、ポインティングデバイスのような入力/出力/表示デバイス 1 2 2 2 も含む。

【 0 0 6 7 】

コンピュータ 1 2 0 0 は、通信又はネットワークインタフェース 1 2 1 8 を更に含む。通信インタフェース 1 2 1 8 は、コンピュータ 1 2 0 0 が遠隔デバイスと通信することを可能にする。例えば、通信インタフェース 1 2 1 8 は、コンピュータ 1 2 0 0 が LAN、WAN、「インターネット」などのような通信ネットワーク又は媒体 1 2 4 2（コンピュータ使用可能又はコンピュータ可読媒体の形式を表す）と通信することを可能にする。ネットワークインタフェース 1 2 1 8 は、有線又は無線接続を通じてリモートサイト又はネットワークとインタフェースで接続することができる。

20

【 0 0 6 8 】

制御論理 1 2 2 8 C は、通信媒体 1 2 4 2 を通じてコンピュータ 1 2 0 0 へ及びそこから伝送することができる。

【 0 0 6 9 】

制御論理（ソフトウェア）が格納されたコンピュータ使用可能又はコンピュータ可読媒体を含むあらゆる装置又は製品は、コンピュータプログラム製品又はプログラムストレージデバイスと本明細書で呼ぶ。これには、コンピュータ 1 2 0 0、主メモリ 1 2 0 6、2 次ストレージデバイス 1 2 1 0、及び着脱式ストレージユニット 1 2 1 6 が含まれるが、これらに限定されない。1 つ又はそれよりも多くのデータ処理デバイスによって実行された時にそのようなデータ処理デバイスを本明細書に説明するように作動させる制御論理が格納されたこのようなコンピュータプログラム製品は、本発明の実施形態を代表している。

30

【 0 0 7 0 】

実施形態を実施することができるデバイスは、ストレージドライブ、メモリデバイス、及び更に別のタイプのコンピュータ可読媒体のようなストレージを含むことができる。このようなコンピュータ可読格納媒体の例には、ハードディスク、着脱式磁気ディスク、着脱式光ディスク、フラッシュメモリカード、デジタルビデオディスク、ランダムアクセスメモリ（RAM）、読取専用メモリ（ROM）などがある。本明細書で使用する時に、用語「コンピュータプログラム媒体」及び「コンピュータ可読媒体」は、通常、ハードディスクドライブ、着脱式磁気ディスク、着脱式光ディスク（例えば、CDROM、DVD など）、zip ディスク、テープ、磁気記憶デバイス、MEMS（マイクロエレクトロメカニカルシステム）ストレージ、微小工学ベースのストレージデバイス、並びにフラッシュメモリカード、デジタルビデオディスク、RAM デバイス、及び ROM デバイスなどのような他の媒体に関連付けられたハードディスクを指すために使用される。このようなコンピュータ可読ストレージ媒体は、オブジェクトサービスシステム 4 0 8、オブジェクト構築モジュール 4 1 4、情報オブジェクト割り当て器 4 1 6、属性構成モジュール 6 0 2、通信チャンネル構成モジュール 6 0 4、管理側当事者指定器 8 0 4、ユーザインタフェース

40

50

発生器 818、支払いモジュール 820、入札インタフェースモジュール 1002、オークションモジュール 1004、流れ図 500、及び/又は流れ図 1100（流れ図 500 及び 1100 のいずれか 1 つ又はそれよりも多くの段階を含む）、及び/又は本明細書に説明する本発明の更に別の実施形態のためのコンピュータプログラム論理を含むプログラムモジュールを格納することができる。本発明の実施形態は、あらゆるコンピュータ使用可能媒体上に格納されたこのような論理（例えば、プログラムコード又はソフトウェアの形態の）を含むコンピュータプログラム製品に関連している。このようなプログラムコードは、1 つ又はそれよりも多くのプロセッサ内で実行された時にデバイスを本明細書に説明するように作動させる。

【0071】

本発明は、本明細書に説明するもの以外のソフトウェア、ハードウェア、及び/又はオペレーティングシステム実施と協働することができる。本明細書に説明する機能を実行するのに適するあらゆるソフトウェア、ハードウェア、及びオペレーティングシステム実施を使用することができる。

【0072】

V. 結論

本発明の様々な実施形態を上述したが、一例としてのみ示したものであり、限定しないことを理解すべきである。特許請求の範囲で定めるように本発明の精神及び範囲から逸脱することなく上述の実施形態に形態及び詳細の様々な変更を行うことができることが当業者には明らかであろう。従って、本発明の広さ及び範囲は、上述の例示的な実施形態のいずれによっても制限されず、特許請求の範囲及び均等物に従ってのみ定められるべきである。

【符号の説明】

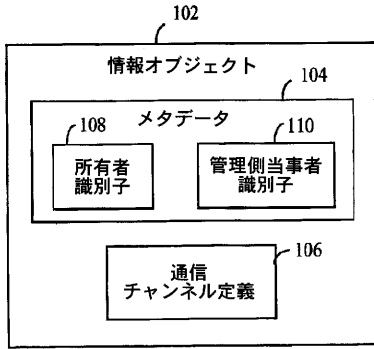
【0073】

- 500 情報オブジェクトを管理する流れ図
- 504 通信チャンネルを情報オブジェクトに関連付ける段階
- 506 当事者が情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする段階
- 508 要求を経路指定するように通信チャンネルを構成する段階
- 510 ユーザが情報オブジェクトと対話することを可能にする段階

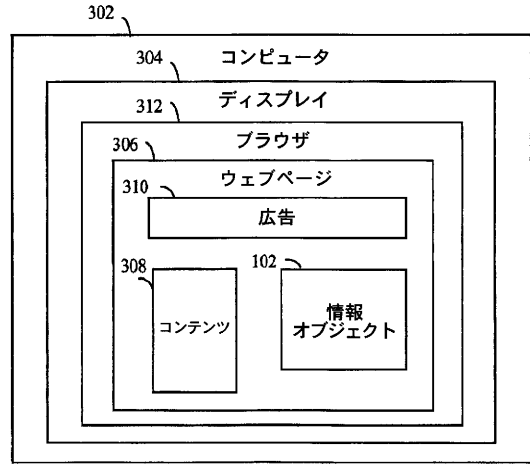
10

20

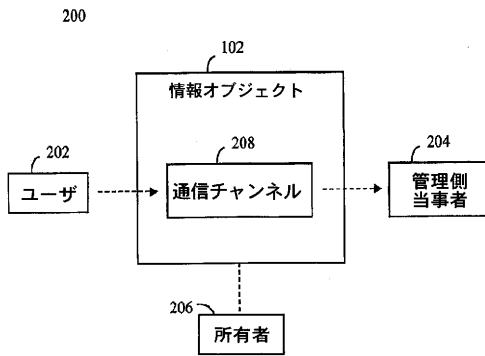
【 図 1 】



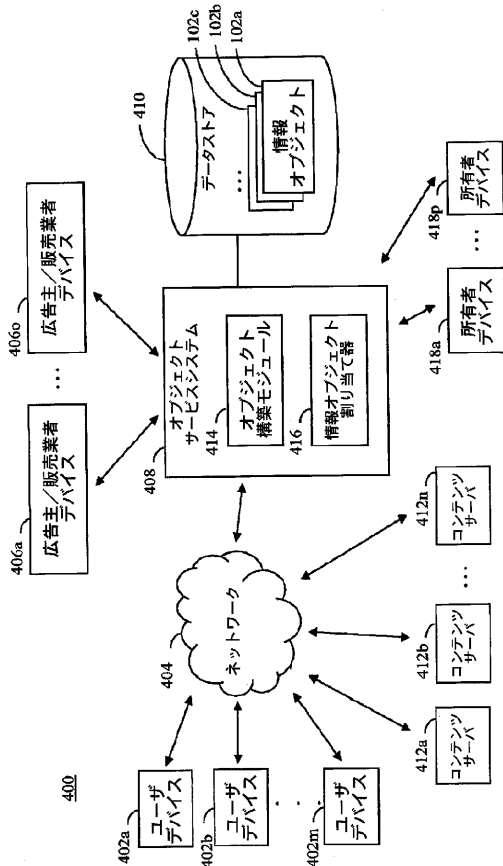
【 図 3 】



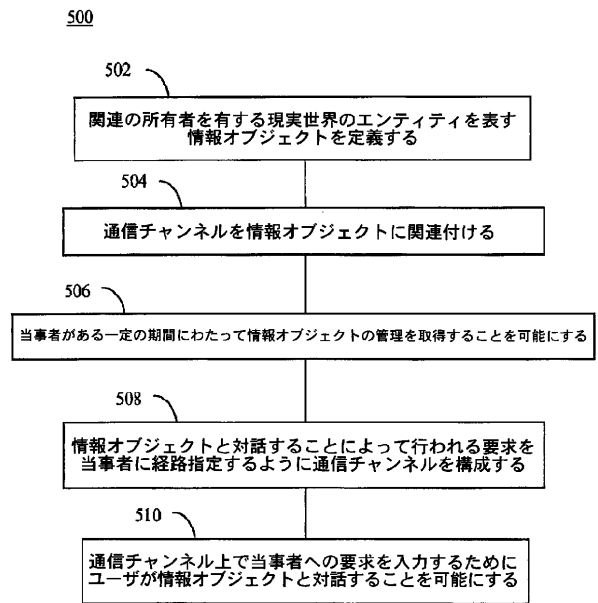
【 図 2 】



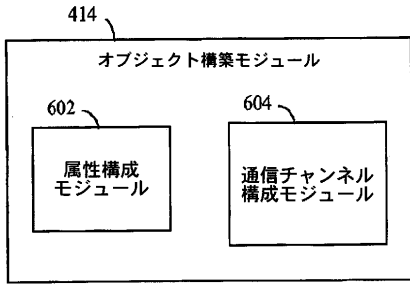
【 図 4 】



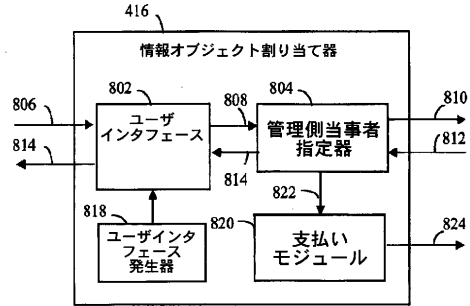
【 図 5 】



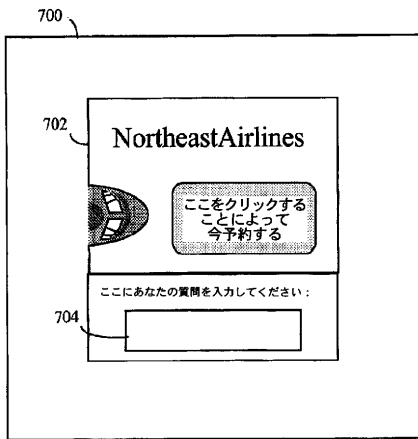
【 図 6 】



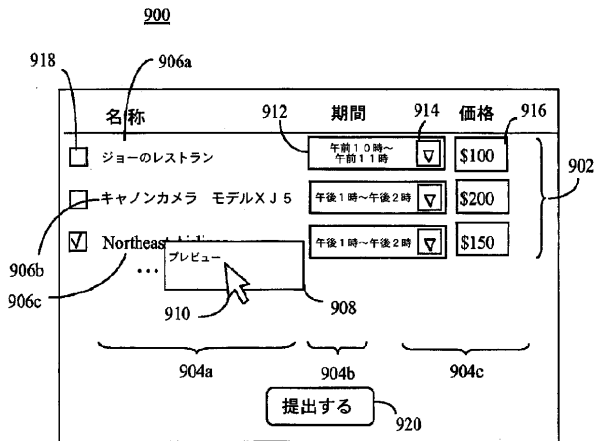
【 図 8 】



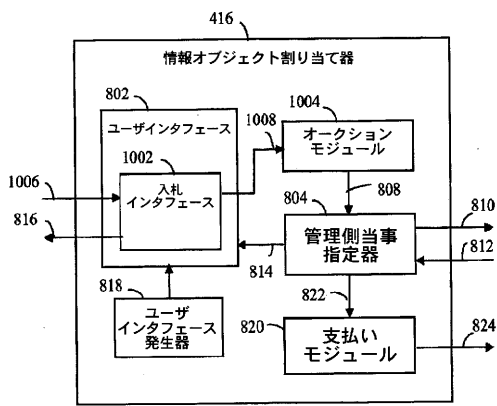
【 図 7 】



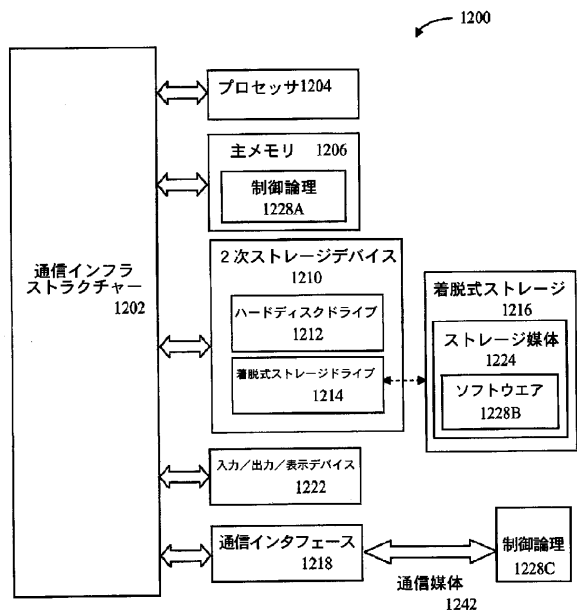
【 図 9 】



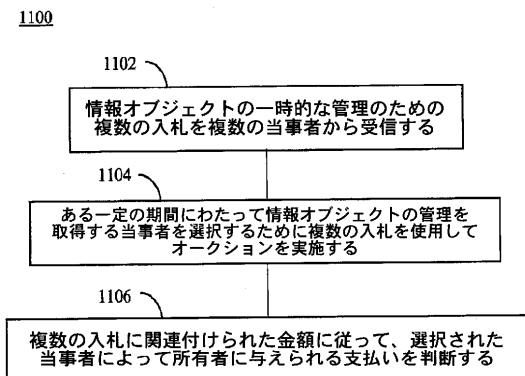
【 図 10 】



【 図 12 】



【 図 11 】



**【手続補正書】****【提出日】**平成26年4月28日(2014.4.28)**【手続補正1】****【補正対象書類名】**特許請求の範囲**【補正対象項目名】**全文**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【特許請求の範囲】****【請求項1】**

データストアに格納されかつ関連の所有者を有し、現実世界のエンティティを表す情報オブジェクトを定義する段階と、

通信を前記情報オブジェクトに割り当てられた管理者に経路指定するように構成可能である通信チャンネルを前記情報オブジェクトに関連付ける段階と、

当事者がある一定の期間にわたって前記情報オブジェクトの管理を取得することを可能にする段階と、

前記期間中に前記情報オブジェクトと対話することによって行われる要求を前記当事者に経路指定するように前記通信チャンネルを構成する段階と、

複数のユーザが前記通信チャンネル上で前記当事者への要求を入力するために前記期間中に前記情報オブジェクトと対話することを可能にする段階と、

を含むことを特徴とする方法。

---

フロントページの続き

(74)代理人 100109335

弁理士 上杉 浩

(74)代理人 100120525

弁理士 近藤 直樹

(72)発明者 クラフト ライナー

アメリカ合衆国 カリフォルニア州 95020 ギルロイ ウェットサンド コート 9406